



第88回 俳句を楽しむ会

「かわせみ会」会報

”コスモス畠”《亀岡市》



*写真で一句!
兼題: 柿



1 開催日 2025年10月23日13:00~ 第4木曜日
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

2 参加人数 ・男性7名 ・女性1名 ・投句3名 計11名

3 今回の季語 十月(神無月)の季語全般 (季語重なりがないこと!)

4 選句の結果 *写真をみて一句! を試行してみる。

*山の辺の道を巡るや柿たわわ

・秋深し人の温みの残る椅子

・茜ぞら色また紬ぎ山里に

・風にゆれ風を戯むる秋桜

・初鴨や水面にはかに活気づく

・駅舎跡桔梗揺れおり風の来て

*村はずれただよう寂しさ残り柿

・秋の暮カラス鳴き声山を越ゆ

・総身を梯子に委ね松手入

・神無月知己と座して總会や

・湯豆腐を作る一人の厨事

・晚秋や俳句と共に歩みゆく

・秋短かしいずれ二季へと学者言う

*柿を剥ぐ妻の手仕上げ味匂う

*吊るし柿軒端のれんになりおりぬ

*塾柿の枝の向こうに青き空

5 講評・添削 披講担当: 園田さん

1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ
・駅舎跡桔梗揺れおり風の来て

・村はずれただよう寂しさ残り柿

⇒ 仕舞い柿/木守り柿 ≠ 茄(コモ)柿

・走る孫娘目線はゴール親スマホ

⇒ “孫子”に変えた方が良いのでは!?

・風にゆれ風を戯むる秋桜か

読み⇒ コスモスか

↳ 秋桜

読み⇒ “あきさくら”で良いのでは!

2) 季語無・当該季外れ?!・季語重なり! + 季語色々!

3) 意味重なり!

選外句

- ・刈り田上逆さ吊りして下稻穂
- ・コスモスや風に吹かれて花の舞
- ・颯爽とペダル軽やか秋晴れに
- ・龍にも似鰐にも見えしいわし雲
- ・走る孫娘目線はゴール親スマホ
- ・棚田畔赤白咲くや彼岸花
- ・どの田にも男と見える豊の秋
- ・彼岸花小川の水を赤く染め
- ・何処かな天高き空台風や
- ・朝日差す一人公園秋気かな
- ・温暖化富士の初雪未だ見えず
- *これカラス一つは残せ仕舞い柿
- *柿を貰う最後の盛りを分け合ふて
- *テーブルのお盆に二つ富有柿
- *中黒き美味しき柿や高野山
- *干し柿の並ぶ軒先朝日さす
- *柿食し身体冷やして酔いまし

6 次回(#89)開催日 2025年11月27日 13:00~(15:00) 第4木曜日

兼題: 十一月(霜月)の季語全般

写真で一句 :時雨(しぐれ)
歳時記を参考に!

大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!

注2) “五七五”的17音(文字)を満足すること!

